



2021年2月10日

各 位

会社名 株式会社 デイトナ
代表者 代表取締役社長 織田哲司
(証券コード 7228、東証 JASDAQ)
問合せ先 取締役管理部長 杉村靖彦
(TEL 0538 - 84 - 2200)

2020年12月期 通期業績予想及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2020年11月5日に公表しました「2020年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」及び2020年12月15日に公表しました「2020年12月期配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

(1) 2020年12月期 通期連結業績予想数値の修正(2020年1月1日~2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,401	1,067	1,065	724	309.24
今回修正予想(B)	9,910	1,186	1,199	816	348.18
増減額(B-A)	509	119	134	91	-
増減率(%)	5.4	11.2	12.6	12.6	-
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	8,606	687	705	458	195.49

(2) 2020年12月期 通期個別業績予想数値の修正(2020年1月1日~2020年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,558	819	537	229.10
今回修正予想(B)	5,960	923	663	283.26
増減額(B-A)	402	103	126	-
増減率(%)	7.2	12.7	23.6	-
(ご参考)前期実績 (2019年12月期)	5,021	508	349	149.03

(3) 主な修正理由

当社グループの2020年度の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たないなか、感染を予防するための「3密」を回避できる手段として、通勤等でのバイクの活用、趣味としてのバイクライフ、それに伴うバイクメンテナンスニーズの高まり等により、業績は引き続き好調に推移しております。

また、イベントの中止や国内・海外出張の自粛により、販売促進費、旅費交通費などの経費が大幅に減少しました。

2020年11月5日の通期業績予想修正公表後もこの傾向が続き、前回公表した業績予想を上回る見込みとなりましたので修正して発表いたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 2020年12月期配当予想の修正

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年12月15日公表)		44円00銭	44円00銭
今回修正予想		46円00銭	46円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2019年12月期)	0円00銭	24円00銭	24円00銭

(2) 主な修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして認識しております。安定的な経営基盤の強化並びに今後の事業展開に備えるために内部留保の充実を図りながら、自己資本利益率の向上に努めると共に、配当につきましては、期末配当(年1回)の安定的な配当の継続を業績に応じて行うことを基本方針としております。具体的には、デイトナ個別の当期純利益に対して、配当性向25%(自己株式を含む)を目標に、事業における投資および回収の状況、財政状態等を勘案して決定しております。

今回、個別業績予想を前回発表から修正いたしましたので、配当予想も1株当たりにつき44円から46円に修正することといたしました。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクと不確実性を含んでいます。従いまして、今後の当社グループの事業領域を取りまく経済情勢、市場の動向、為替の変動等により、実際の業績が現状の見通しと大きく異なる可能性があることを御承知おきください。

以上